資料３

高知市上下水道事業経営審議会

（令和８年度 第１回審議会資料）

前回審議の振り返り及び本日の審議内容について

令和８年８月13日

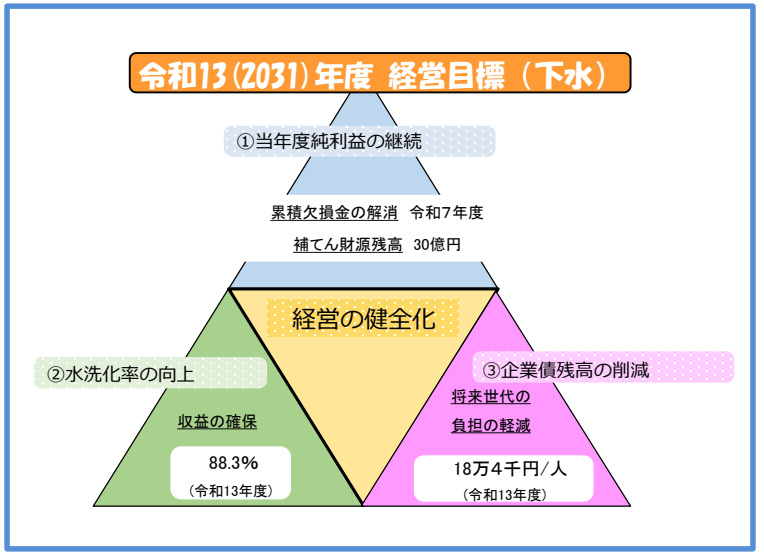
高知市上下水道局

現行の経営戦略

経営審議会の答申を踏まえ、中長期の経営の基本計画となる「経営戦略」を2017（平成29）年度に策定［計画期間：2017（平成29）年～2026（令和８）年］

2017（平成29）年度から2019 （令和元）年度の決算を踏まえ、経営戦略の見直し、改定を行った
改定版計画［計画期間：2022（令和４）年～2031（令和13）年］





３～５年を目途に計画を見直し、ＰＤＣＡサイクルを働かせ、実効性のある戦略を目指す

前回（令和７年度第２回）審議の振り返り

内　容

令和８年　異常渇水への対応について
下水道管路の全国特別重点調査について
経営戦略の中間検証について
上下水道ビジョン2027（案）（基本目標【持続】）について

ご意見等　※投資計画の見直し・経営戦略の見直しにかかるものを抜粋

	いただいたご意見等	当日の事務局回答	考え方
	【下水道管路の全国特別重点調査について】		
1	調査結果の対応に必要な経費について、従来の収支計画の範囲内なのか。	国の点検基準の見直しにより、重要管路については10年に１回点検など点検頻度が大幅に増加するため、費用は現状の４～５倍に増加する見込み。 点検頻度が増加すると補修・改築費用も２～３倍に増加する可能性がある。これまでの収支計画より管路老朽化対策費用が大幅に増加するため、投資計画見直しに反映していく。	令和７年１月に発生した埼玉県八潮市における道路陥没事故を受け、令和８年７月15日に改正下水道法が成立し、下水道管の安全性評価や点検頻度等に関する新たな基準が示されました。 本市では、これまで耐用年数（50年）を超過した管路を中心に点検を進めてきましたが、今後は、重要幹線や要注意箇所（腐食しやすい箇所等）などにおいて、法令に基づく頻度（３～10年に１回以上）で計画的に点検を行う必要があります。 このため、下水道管の点検費用は今後大幅に増加する見込みです。さらに、点検頻度の増加に伴い、補修・改築費用についても増加する見込みです。 【点検費用】　約２千万円／年 ⇒ 約２億円／年 【補修・改築費用】　約１億５千万円／年 ⇒ 約３億７千万円／年
	【経営戦略の中間検証について】		
2	支出の推計について、必要な更新投資を考慮したものか、更新投資を控えめにした推計なのか。市民の安全安心を優先した方針のなかで、将来の支出見込をどのように立てているのか。 １人当たり企業債残高の分母は将来の人口で計算しているか。高知市として、１人当たり企業債残高はどの程度の金額が適正なのか。	支出推計については、現計画を見直した当時の想定に基づく。八潮市の件も踏まえ、現時点で必要な費用は水道・下水道とも見直しをしていき、次回以降の審議会でお示しする。 １人当たり企業債残高の分母は将来の人口減少を見込んだ上で推計している。令和６年度の中核市平均は水道５万３千円、下水道11万９千円。適正額としては、現在の目標値からさらに下げていく必要があると考えている。	水道・下水道ともに、市民の安全安心を将来にわたって守り続けるために必要な投資経費について、優先順位を付けながら積み上げた推計を資料４～５においてお示ししています。また、将来世代の負担を軽減するため、企業債残高についても中長期的に減少していくよう、引き続き適切な経営に努めてまいります。
3	水洗化率は今後伸びないといった、シビアなシミュレーションをしているのか。費用対効果や市民の負担も考慮すべきでは。 グループ助成金について、昨今の物価高騰もあるため、補助金額の増額を検討してほしい。	下水道は公共用水域保全の目的もあり、下水道法上も接続義務がある。現行の経営戦略は、出前講座やグループ助成など、できるだけ接続していただけるような努力も踏まえた推計になっていて、現実からは乖離している。接続していただけないといった厳しい見方での推計も必要と考えられるので、今後検討していく。	水洗化率等の今後の推計については、直近の実績を踏まえ、従来の推計より厳しい見方で推計を行いました。各推計につきましては資料５の６ページ以降にございます。 グループ助成金については、接続率向上に対して、一定の効果があると考えておりますが、助成金増額については、過去に補助した方々との公平性を保つことなど課題がありますので、引き続き検討を続けてまいります。

経営戦略の見直しスケジュール



R7・R8年度の経営審議会にて
経営戦略の見直し（改定）を審議
［改定後の計画期間：2027（令和９）年～2036（令和18）年］

● 経営審議会スケジュール　※令和7年度第2回経営審議会(3月)時点

R7(2025)年度		R8(2026)年度		
第1回経営審議会(11月)	第2回経営審議会(3月)	経営審議会(予定)		
・水道ビジョン、下水道ビジョン施策体系、具体的施策	・経営戦略の中間検証 ・上下水道ビジョン具体的施策(基本目標【持続】)	・投資事業を中心とした経営戦略の見直し(案) ・上下水道ビジョン(案)	・経営戦略改定(案)	・経営戦略改定(案)の確定 ・上下水道ビジョン(案)の確定

● 経営審議会スケジュール【修正】

R7(2025)年度		R8(2026)年度		
第1回経営審議会(11月)	第2回経営審議会(3月)	第1回経営審議会(今回)	経営審議会(予定)	
・水道ビジョン、下水道ビジョン施策体系、具体的施策	・経営戦略の中間検証 ・上下水道ビジョン具体的施策(基本目標【持続】)	・投資計画の見直し(案) ・経営戦略の見直し(案)	・経営戦略改定(案) ・上下水道ビジョン(案)	・経営戦略改定(案)の確定 ・上下水道ビジョン(案)の確定

本日は、上下水道事業について「投資計画の見直し案」および
経営戦略の見直し案（収支推計等）について審議